

## 平成20年度第3回 緑区地域福祉計画推進協議会 議事要旨

### 1 開催日時

平成20年10月11日(土) 14:00~16:05

### 2 出席者

緑区推進協議会委員(以下、委員):(出席委員 14名)

岡本委員長・田宮副委員長・新井委員  
大槻委員・大土委員・小関委員・鴨委員  
斉藤委員・竹内委員・豊田委員・本田委員  
松尾委員・中村委員・中野委員(徳田委員の代理)

(欠席委員 6名)

秋山副委員長・石井委員・岩瀬委員・  
篠原委員・武村委員・平山委員

#### <事務局>

千葉市緑保健福祉センター : 岡本所長  
保健福祉サービス課 : 高橋補佐・高野係長・神代主任主事  
萩原主任主事  
千葉市社会福祉協議会 緑区事務所 : 山口所長・高吉主任主事  
千葉市保健福祉総務課 : 半澤主査・大久保主任主事

### 3 開催場所

緑保健福祉センター 2階 大会議室

### 4 議事

#### ・委員長挨拶

委員長作成の「緑区地域福祉計画推進協議会 会報 13」を基に議事を進める。

#### ・報告事項(1) 千葉市地域福祉計画推進協議会の設置について

#### ・報告事項(2) 千葉市地域福祉推進モデル事業について

委員:(2)のモデル事業は、どういうところに重点を置いて、審査をしましたか。

事務局: 持続性・継続性のある取り組み  
主体的な取り組み

先導性・モデル性のある取り組み  
地域のニーズにマッチした取り組み  
確実性・計画性のある取り組み  
以上の着眼点を審査のポイントとしました。

委員：審査委員はどのように選ばれたのでしょうか。

事務局：保健福祉局次長、保健福祉総務課長、学識経験者2名、民児協1名、社協1名、各区保健福祉センターまたは福祉事務所から各1名を選出いたしました。

・議題(1) 広報紙「みどりのきずな第6号」の編集・発行について

広報委員：次号(1月1日号)発行予定の掲載記事がありましたら、今月中に事務局まで、提出して下さい。また、紙面の大きさはA3版にいたします。

・議題(2) 緑区地域福祉計画等の推進について

各地区から、行事予定などの説明があった。

誉田地区

- ・子どもと高齢者のふれあい事業
- ・12月 クリスマス会
- ・バーベキュー、グランドゴルフ
- ・10月18・19日 4自治会で原子力発電所を見学
- ・なかよしクラブ(草刈、伐採)
- ・ばか面おどり
- ・施設関係への訪問
- ・民生、町内会、地区部会でボランティアを組織して、施設へお手伝い
- ・2月第2日曜日 障害者のこころの健康教室
- ・10月から誉田公民館にて、子育てサロン
- ・11月 研修会

土気地区

- ・10月18・19日 ふれあい福祉フェスティバル
- ・10月21～25日 あんしんケアセンター千寿苑によるフェア(健康相談、  
血圧測定など)
- ・10月30、11月1日 野馬の里(越智、大木戸地区)にて、来年のチューリップまつりのための球根を植える
- ・11月6日 健康講演会
- ・11月29・30日 あすみが丘プラザまつり(地震体験、警察署からの説

明など)

- ・ 11月23日 昭和の森ウォークラリー

おゆみ野地区

- ・ 子育てサロン、いきいきサロンの実施
- ・ 10月 泉谷中学校 ウォークラリー
- ・ 11月 障害者の方との交流事業
- ・ 11月8・9日 コミ懇まつり
- ・ 11月6・11日 民生委員と小学校(生)との花の植え
- ・ 11月13日 いきいきサロン
- ・ 毎月第2日曜日 ぷらっとおゆみ野 子育て事業

椎名地区

- ・ 11月 毎水曜日 椎名小学校 漢字パワーアップ(漢字の書き取り)
- ・ 11月13日 高齢者と子どもの交流事業
- ・ 11月22日 椎名小学校 しいのみまつり
- ・ 12月末日 独居高齢者(80歳以上)宅へ、ボランティア、コミュニティづくり懇談会、民生委員が訪問

- ・ 議題(3) 各団体等の活動状況等について

モデル事業に決定した、おゆみ野地区部会、椎名地区部会から、事業の概要説明があった。

- ・ 議題(4) 地域福祉活動に関するミニ講座

〔演題〕いずみ台ローズタウンよろず相談

〔講師〕いずみ台ローズタウン自治会

会長	浅野 裕夫 氏
生活環境委員長	田中 藤穂 氏
よろず相談リーダー	山本 清忠 氏
事務局長	仙波 純一 氏

いずみ台ローズタウンよろず相談の概要(経過、アンケート調査報告など)について説明があった。

委員：24時間体制で相談を受け付けていますが、実際のところ、夜間の緊急性はありましたか。

説明者：今までのところ、1件もありません。しかし、相談員(コーディネーター)は、携帯電話を手元に翌日4時まで持っています。それをリレー形式で交代して行っています。

委員：チェーンソーは自治会で購入したのですか。

説明者：はい。

委員：依頼が電話機より携帯電話へ転送された場合、料金が発生すると思いますが、件数はどうですか。

説明者：比較的件数は多く、また、電話代は自治会からの予算から執行しています。

委員：ボランティアの保険はどのようになっていますか。

説明者：千葉市のボランティア保険で対応しています。

委員：ボランティア保険の窓口はどこですか。

説明者：各区役所の地域振興課です。

委員長：保険料は自治会が支払っているのですか。

説明者：無料ですので、支払っていません。

委員：作業等を依頼する方も料金の支払い額が少ないと、民間業者の業務に支障が生じるため、頼みづらいようなこともあるのではないのでしょうか。

説明者：500円/人で請け負っています。

委員：昨日のテレビで、柏市で金券を買って行っている様子が放映されていました。

委員：年配者は料金が少額のため、申し訳ないと感じ、若年者は安ければ安いに越したことはなく、助かっていると思う。

委員：利用できる方の年齢制限はあるのですか。

説明者：頼むからには、何らかの理由があると思っているので、特に年齢制限はありません。

委員：自立支援という考え方から、自分でできることは自分でやるという指導も大切だと思う。

説明者：アンケートなどを実施しても、回答がないため、本当に必要としている人の声が出てこないのが現状です。また、今後は、直接会って、コミュニケーションをとるのも1つの方法かと考えています。

若い人が同居しているところへ伺った際、単なる傍観者としている場合があります。その時には、何かできることはないかを尋ねてみて、仲間に入れたりすることもあります。

表に出てこない人や、あえて年齢は問わないが高齢者以外の支援をどうするかが今後の検討課題です。

委員：具体例で市のマッサージ利用券の申請が記載されているが、市にそのような制度があるのですか。

事務局：あります。詳細については、次回の推進協にて説明させていただきます。

・議題（５） その他

みどりのきずな（第６号）５０部を会議等での活用依頼。

次回の推進協は、１２月１３日（土）、時間と場所は本日と同じ。